

新潟暮らし創造運動の 取り組みについて

令和 2 年 10 月 2 日

新潟暮らし創造運動とは？

新潟暮らしの良いところを伸ばし、
市内外に新潟暮らしの魅力を発信する運動

その 1 暮らしの質が向上する取り組みを実践！

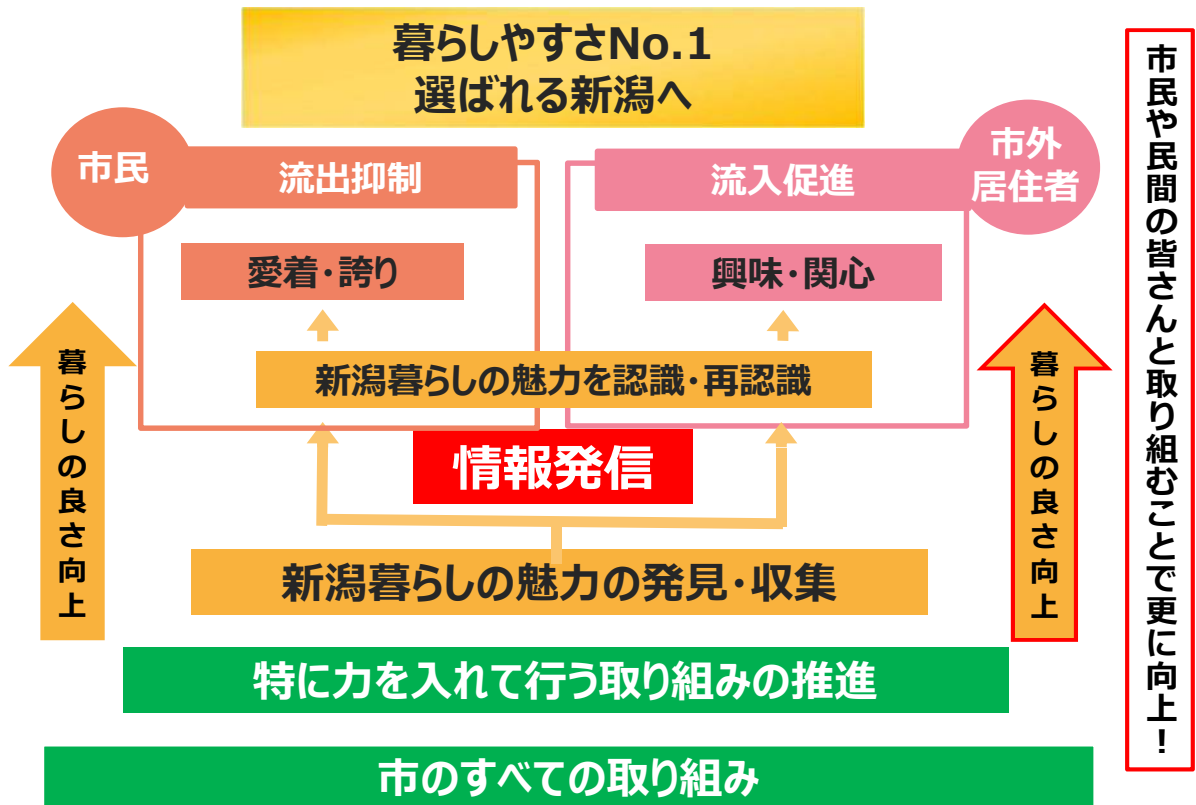
その 2 新潟暮らしの魅力を自慢しよう！

暮らしやすさ No.1
選ばれる新潟へ



新潟暮らし創造運動

新潟暮らし創造運動のイメージ



暮らしやすさNo.1 選ばれる新潟へ

<p>市内就労の促進</p> <p>企業参加型奨学金返済支援事業、働きがいのある新潟地域創造事業</p> <p>新卒従業員などの奨学金の返済を支援する企業への助成や、中小企業団体が行う研修など「地域で人を育成・採用する仕組み」づくりへの支援で、若者の市内就労を促進</p>	<p>健康寿命の延伸に向けて</p> <p>企業や団体と連携した健康経営の推進</p> <p>健康経営に取り組む事業所の認定やウォーキングチャレンジの実施 ※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。</p>
<p>安心して子育てできる環境づくり</p> <p>待機児童ゼロを維持</p> <p>保育の供給量の拡充に加え、保育士の確保や処遇改善、一時預かりや休日保育などの多様な保育ニーズへの対応により、子育て世帯の不安解消を図る</p>	<p>地域への愛着と誇りを育む教育</p> <p>地域と学校パートナーシップ事業</p> <p>市内各校に地域教育コーディネーターを配置し、地域、学校が連携・協働して子どもの学びと成長を支える取り組みを推進</p>
	<p>関係人口の創出</p> <p>学生×地域の魅力探求プロジェクト「トピラ」</p> <p>学生と地域活動団体が地域課題を協働で解決するプロジェクトの実施を通じ、地域と継続的なつながりを持ち続ける関係人口を創出</p>

暮らしやすさNo.1 選ばれる新潟へ

移住・定住の促進

移住モデル地区(HAPPYターンモデル)への移住促進

指定:西蒲区越前浜地区、秋葉区小須戸地区・金津里山地区

県外からの移住者への住まいに関する支援(住宅取得, 家賃, 転居費などを補助)

UIJ支援にいがたすまいリフォーム助成事業

県外から移住する世帯に対し、住宅リフォームや転居に係る費用の一部を助成

東京圏からの移住者に**移住支援金**を交付

東京圏から本市に移住して就業・起業した人に、最大100万円を支給



移住セミナーや移住相談会の実施

移住希望者への的確な対応

令和元年度のセミナー・相談会

移住 セミナー



開催日	テーマ	参加者
6/2(日)	UIJターン	18名 済
11/23(土)	UIJターン	7名 済
2/2(日)	UIJターン	11名 済

【これまでの実績(R2.3月末現在)】
H28～に合計9回セミナーを開催。参加者延125名のうち、21名(家族を含めると38名)が移住。

HAPPYターン 相談会 (移住相談会)



回数	場所	参加者
8回	(首都圏) ネスバス他	22名 済
13回	(新潟市) 市役所分館	22名 済

【これまでの実績(R2.3月末現在)】
H28～合計55回相談会を開催。参加者延168名のうち、35名(家族を含めると49名)が移住。

新潟暮らしの魅力を市内外に発信

○新潟市移住・定住情報サイト「HAPPYターン」

子育て、仕事、住まいなどに関する情報や本市への移住支援策、移住体験談、首都圏暮らしとの比較などを市内外に広く発信



○新潟市魅力発見サイト「ガタプラ」

新潟市が1位、全国初な情報を発信

※ガタプラとは…ガタ(新潟)、プラ(プライム:優良、素晴らしい、プライド:自慢、誇り、プラス:加える)



○FacebookやLINE@の活用

移住関連イベントの告知や新潟暮らしの魅力を投稿



新潟暮らし創造運動の推進で

暮らしやすさNo.1、選ばれる新潟へ

